公明党名古屋市会議員 こんばのぶお 市政報告レポート

こんばネット通信



令和3年6月本会議質問に登壇

● 誰もが使える行政のデジタル化の推進を求めました

国が進める行政のデジタル化は、私たち名古屋市民にも大いに関係があります。

これまで住民票や出生届、印鑑証明などの手続きには原則本人が役所に出向き、本人確認や面倒で慣れない書類に必 要事項をすべて記入する必要があり、同じ役所内でも扱う局が違うだけで同様の書類を書かなければならず、4月などの 繁忙期には順番待ちのために長時間待たされるため、時間の確保も必要です。

また、役所内の事務連携も複数個所にわたり、その都度確認作業を行わなければならないなど、市民と役所の双方に 時間と手間を費やしています。

行政のデジタル化は時間や曜日などを超越し、市民が申請や給付などのためにわざわざ役所に出向く手間を無くし、 市民の負担感を大幅に軽減するための取組みです。若い人だけでなく高齢者にも使いやすくなったスマートホンの普及に 合わせ、誰もが簡単に操作できることを目指したサービスの構築を求めた質問を致しました。

併せて、紙の印刷など無駄が多い点の改善でもデジタル化は大いに寄与するのであり、名古屋市にデジタル化への早 期整備を求めたところ、今後の市民サービス向上を目指して行政のデジタル化に向け、早急な対応をしていくとの回答を 得ることができました。

● 脱炭素社会の実現に向けた提案をしました

地球規模で気候変動による大雨や竜巻、大型台風、気温40度を超える熱波の襲来や異常低温などの異常現象が私た ちの生活や命を脅かしています。

この原因の一つとして、増えすぎた CO2 により地球に与える影響が問題視され、地球温暖化対策として国では「地球 温暖化推進法」が策定され、「2050年カーボンニュートラル宣言」を基本理念として法律に位置付けられました。

これを受け各地方公共団体に実行計画が定められ、太陽光などの再生可能エネルギーの利用促進などの具体的な取り 組み目標が義務付けられました。

私は、名古屋市がごみ焼却工場が取り組んでいる CO2 を出さず焼却熱を電気に変え利活用していることをバイオマス 発電として持続可能エネルギーと位置づけ今後も取り組むべきであると質問。これに対し、焼却工場の更新時に最新技術 を導入したバイオマス発電の拠点として整備し、脱炭素社会の実現を目指していくとの答弁を引き出しました。





こんばのぶお

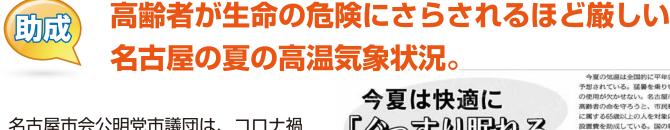
市政に関する情報などを発信しています。

こんばのぶお公式ウェブサイト

http://konba.net/



https://www.facebook.com/komeinagoya.komba



名古屋市会公明党市議団は、コロナ禍 における国の地方創生特別交付金を活用 し、生命を守るための具体的な提案を示 し、高齢者へのエアコン設置を実現しま した。

この度、私にご相談を頂いた方がエア コン設置の喜びの声を寄せて下さいまし たのでご紹介します。

今夏は快適に 「ぐっすり眠れる」

エアコンを設置し「涼しくなった」と書 中尾さんのと金原の、近藤の両市議

会育の領温は全国的に平年並か、 やわ高い 予想されている。猛暑を乗り切るにはエアコン の使用が欠かせない。名古屋市は、熱中症から 高齢者の命を守ろうと、市民税非課税世帯など に属する65歳以上の人を対象に、エアコン購入・ 設置費を助成している。国の新型コロナウイル

締め切り間近



9/30% 締め切り間近です! 愛車にアクセルペダル踏み間違いによる 急発進等抑制装置はついていますか?

ブレーキとアクセルの踏み間違いによる事故が今もなお全国で発生しています。

高齢者と他者の命を守るうえで、最近の乗用車には事故を未然に防ぐ安全装置が標準 装備されているのもありますが、そうでない場合後付けで安全装置をつけるにも費用 が掛かるため、取付けをためらう高齢者の方が多いのも事実です。

65歳以上の方が所有する自家用車急発進等抑制装置がついていない場合に取付け助 成を行う制度が一昨年から始まっており、助成金がなくなり次第終了する制度でした が、いよいよ終了期限が迫ってきましたので改めてご案内します。

- ■取付け期間は**令和3年9月30日迄**です。
- ■愛車の自動車ディーラーやお近くのカーショップで申し込み・設置ができます。
- ■公明党名古屋市会議員団が愛知県と粘り強く交渉し、名古屋市にお住まいの方に は簡単な申請手続きで設置が済むようになっています。

長年愛用のお車を運転中の皆さま、一度お店でご相談されてはいかがでしょうか。

成